

■ 入試改革で求められる「主体的活動の評価」への対応方法を解説 ■

高校教員対象フォーラム 「入試でブカツを語るには？」を開催

【日 時】10月30日(土)14:00~15:30 【場 所】関西大学東京センター ※オンライン併用

関西大学東京センターでは、高校教員を対象とした教育フォーラム「入試でブカツを語るには？」を10月30日(土)14:00から開催します。部活動研究の第一人者である人間健康学部の神谷拓教授が、昨今の大学入試改革で求められている「主体的活動の評価」への対応について、部活動を題材に解説します。

本件の
ポイント

- ・高校教員を対象とした関西大学東京センター主催の教育フォーラム
- ・「部活動学」の第一人者・神谷教授が大学入試における「主体的活動の評価」への対応方法を解説
- ・部活動での取り組みや成果を、生徒自身がイキイキと「自分の言葉」で説明できるようにするコツとは

大学入試改革において、「アクティブラーニング」や「主体的活動」の評価が求められています。その対象には部活動も含まれており、評価の観点は入賞や競技成績だけでなく「経験を通して何を学んだのか」が問われています。「3年間、サボらずに頑張ってきました！」というベタな回答はもはや通用しません。生徒が部活動における取り組みや成果をイキイキと「自分の言葉」で語れるようになるにはどうしたらいいのか。そのためのコツやヒントを、スポーツ教育学を専門とする神谷教授が、高校教員（主に管理職、教務主任、進路指導の担当者）に向けて説明します。

< 関西大学教育フォーラム「入試でブカツを語るには？」の概要 >

【日 時】10月30日(土) 14:00 ~ 15:30

【場 所】関西大学東京センター **※オンライン併用**
(東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー9階)

【プログラム】〔第1部〕講演：入試でブカツを語るには
／神谷 拓（関西大学人間健康学部教授）
〔第2部〕パネルディスカッション
／関東出身の本学在学学生・卒業生が大学生活や就職活動のリアルを語る

【定 員】会場受講：50名 オンライン受講：100名 ※先着順・事前申込要

【対 象】高校教員（主に管理職、教務主任、進路指導の担当者）

【参加費】無 料 【申込方法】Googleフォーム < <https://bit.ly/3xV31Xc> > より

【お問合せ】関西大学東京センター TEL：03-3211-1670 MAIL：ku-tokyo(at)ml.kandai.jp

【イベント詳細】<https://www.kansai-u.ac.jp/tokyo/2021/09/20211030.html> ※(at)は@に変換ください



以 上

※取材をご希望の方は、お手数ですが下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

取材に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：寺崎、木田、久保

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-0201 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp